

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年12月9日
【会社名】	ラクスル株式会社
【英訳名】	RAKSUL INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長CEO 松本 恭攝
【本店の所在の場所】	東京都品川区上大崎二丁目24番9号
【電話番号】	03-6629-4893
【事務連絡者氏名】	取締役CFO 永見 世央
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区上大崎二丁目24番9号
【電話番号】	03-6629-4893
【事務連絡者氏名】	取締役CFO 永見 世央
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、2021年12月9日開催の取締役会において、当社の関連会社である株式会社ダンボールワン（以下、「ダンボールワン社」といいます。）の株式を追加取得し、完全子会社化することについて決議いたし、同日付で譲渡人との間で株式譲渡契約を締結しました。

また、本株式取得は、特定子会社の異動を伴う子会社取得に該当するため、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 子会社取得の決定（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2に基づく報告内容）

(1) 取得対象子会社の概要

商号、本店の所在地、代表者の役職・氏名、事業の内容、資本金の額、純資産の額及び総資産の額

(2021年7月31日現在)

商号	株式会社ダンボールワン
本店の所在地	石川県金沢市鞍月四丁目133番地
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 辻 俊宏
事業内容	ダンボール・梱包材の受発注プラットフォーム「ダンボールワン」の運営
資本金の額	10百万円
純資産の額	654百万円
総資産の額	1,732百万円

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業損益、経常損益及び当期純損益

事業年度	2019年9月期	2020年9月期	2021年7月期
売上高	170百万円	217百万円	4,343百万円
営業損益	72百万円	52百万円	866百万円
経常損益	74百万円	56百万円	859百万円
当期純損益	58百万円	19百万円	739百万円

(注) 1. 2021年7月期は、決算期（事業年度の末日）変更の経過期間となるため、2020年10月1日から2021年7月31日までの10か月決算となっております。

2. 2020年10月1日をもって、株式会社ダンボールワン・ラボを存続会社、株式会社ダンボール・ワンを消滅会社として合併し、「株式会社ダンボールワン」へ商号変更しております。これに従い、2019年9月期及び2020年9月期は株式会社ダンボールワン・ラボの数値、2021年7月期は合併後の株式会社ダンボールワンの数値となっております。

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社は当該会社の株式の49.9%を保有しております。
人的関係	当社は当該会社に従業員を11名、取締役を2名、監査役を1名派遣しております。
取引関係	当社と当該会社との間には、営業上の取引関係があります。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、ラクスルセグメントの成長戦略として、オフィス/産業資材への印刷領域の拡張を推進しており、当該領域における当社サービスとの相乗効果を目的として、2020年12月にダンボールワン社を関連会社化いたしました。

ダンボールワン社は、ダンボール/梱包材専門通販ECサイトとして4年連続国内売上シェアNo.1を獲得しており、業界最大規模のダンボール製造会社/梱包材メーカーのネットワークを活用した、低コストかつ小ロットの商品提供の仕組みを構築しております。

また、当社のシェアリング/マーケティングノウハウの活用や、両社の顧客基盤の拡大等、協業関係により互いにシナジー効果を創出しております。ダンボールワン社のより一層の事業拡大への期待と、ラクスルセグメントの更なる成長の観点から、当社の企業価値最大化に資すると判断したため、株式を追加取得し、完全子会社化することに合意しました。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式会社ダンボールワンの普通株式	2,004百万円
アドバイザー費用等(概算額)	2百万円
合計(概算額)	2,006百万円

2. 特定子会社の異動について(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容)

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の役職・氏名、事業の内容、資本金

商号	株式会社ダンボールワン
本店の所在地	石川県金沢市鞍月四丁目133番地
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 辻 俊宏
事業内容	ダンボール・梱包材の受発注プラットフォーム「ダンボールワン」の運営
資本金の額	10百万円

(2) 当該異動前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

	所有議決権の数	総株主等の議決権に対する割合
異動前	499個	49.9%
異動後	1,000個	100.0%

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由

当社が株式会社ダンボールワンの普通株式を取得することにより同社は当社の子会社となり、売上高の総額及び仕入高の総額が当社の売上高の総額及び仕入高の総額の100分の10以上に相当します。そのため、当該子会社は当社の特定子会社に該当することとなります。

異動の年月日

2022年2月1日(予定)

以上